

2-A-1. 輸入品の全国配送

＜旭運輸(株)＞

1. 概 要

項 目	内 容
物流共同化のタイプ	異業種との物流センター共同化
主な対象貨物	工業品
導入時期	2003 年 6 月
月間取扱貨物量	700 トン／月

2. 背景（実施理由、狙い、導入の経緯）

1) 実施理由

- ・ 流通加工サービスの充実

2) 狙い

- ・ 物流業者としてのスキルアップ。加工・配送のノウハウ習得。

3. 対策効果

項 目	対 策 効 果 (実施前を 100 とした場合の実施後の数値: 実施後／実施前×100)
輸送コストの対策効果	80%
トラック使用台数の対策効果	70%
トラック台キロの対策効果	110%
燃料使用量(又はCO2 排出量)の対策効果	110%

4. 事業内容

対策実施前後の共同物流フロー

実 施 前 港で輸入陸揚げ後、コンテナで荷主物流センターに納入し
荷主の手で加工・REPACKし配送。

実 施 後 港で輸入陸揚げ後、隣接する物流事業者の物流センターにコンテナで
納入しデバンし加工・REPACKを行い全国配送する。

5. 課 題

- ・ 物流センターのコスト削減